

太田型

家庭学習の手引き

(小学生用)



小学校
1・2
年
時間のめやす
20分
以上

〈めあて〉まいにちつくえにむがおう!

- ・こここのきょうかしょを、はつきり口をあけておんどくしたり、かきうつしたりしよう。
- ・ならったひらがな・カタカナ・かんじをただしくつかって、につきやぶんしょうをかこう。
- ・ドリルをつかって、ひらがな・カタカナ・かんじをれんしゅうしたり、けいさんのれんしゅうをしたりしよう。
- ・さんすうのぶんしょうもんだいをじぶんでつくってみよう。
- ・ふしぎにおもったところやわからないところを、じてんやずかんなどでしらべてみよう。

おわったら、かならずいえの人にまるつけしてもらいましょう!

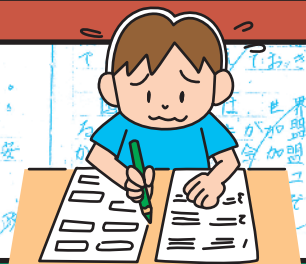


小学校
3・4
年
時間のめやす
40分
以上

〈めあて〉自分から進んで毎日学習しよう!

- ・その日に習った内容やテストで間違えた問題を復習しよう。
- ・教科書や国語ドリルの習った漢字や言葉を使って短い文章を書こう。
- ・教科書や計算ドリルを使って、かけ算・割り算の計算問題や文章問題を練習しよう。(できたら、文章問題をつくろう。)
- ・主語や述語に気を付けて、日記・作文・感想文・観察ノートなどを書こう。
- ・理科や社会で学習した内容を教科書で確かめ、ポイントをイラストや文章でまとめよう。
- ・新聞や本、雑誌の記事をコピーしてノートにはり、意見や感想を書こう。
- ・資料集や地図帳、辞典(事典)などを使った調べ学習に挑戦しよう。

終わったら、かならず家の人に丸つけしてもらいましょう!



小学校
5・6
年
時間のめやす
60分
以上

〈めあて〉計画を立てて自分で学習を進めよう!

- ・その日に習った内容やテストで間違えた問題を復習し、次の日の予習をしよう。
- ・教科書や国語ドリルの習った漢字や言葉を使って決められた字数で短い文章を書こう。
- ・国語辞典・漢字辞典で言葉を調べ、主語や述語、修飾語に気を付けて短文を書こう。
- ・教科書や計算ドリルを使って、かけ算・割り算の計算問題や文章問題を練習しよう。
- ・小数・分数・割合・百分率・比例・速さなどの意味を確かめ、文章問題を作ろう。
- ・理科や社会で学習した内容を教科書などで確かめ、ポイントを図や表、グラフ、文章などでまとめよう。
- ・新聞やインターネット、本、雑誌の記事のコピーをノートにはり、決められた字数で意見文を書こう。
- ・興味のあることや、疑問に思ったことを追求する調べ学習に挑戦しよう。

終わったら自分で丸付けをして、必ず家の人にチェックしてもらいましょう!



中学校へ

太田型

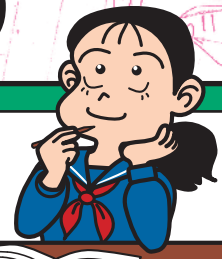
家庭学習の手引き

(中学生用)

中学校
1・2
年

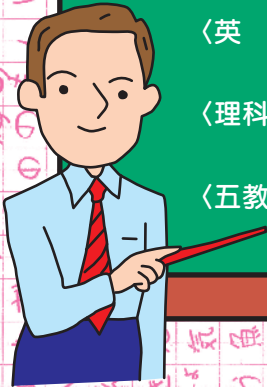
計画的・継続的な学びを進める

時間のめやす(平日) **70~80分**以上



〈めあて〉授業とリンクした予習・復習

- 〈国語〉○授業前に文章を読んで内容をつかみ、漢字や語句を調べる。 ○=予習 □=復習
□要点・要約、要旨をノートに書く。
- 〈数学〉○教科書を読み、分かる所(または分からない所)をノートにメモする。
□授業中に解いた問題をノートに書き出して、もう一度解く。
- 〈英語〉○次の授業で学習する単語や本文をノートに書く。
□習った単語の練習をし、本文を声に出して暗記するまで何回も読む。
- 〈理科・社会〉○教科書を読み、難しい語句やわからない語句をチェックする。
□教科書とノートを見比べて、授業で学習した内容を振り返る。
- 〈五教科共通〉□授業で学習したことをその日のうちにワークやプリントで整理する。また、間違っただ所を大切に、赤ペンで直しテスト前に必ず見直す。



中学校
3
年

進路に向けて目標を明確にして取り組む

時間のめやす(平日) **120分**以上



〈めあて〉授業→予習・復習サイクルの確立

- 〈国語〉○わからない語句の意味調べをしたり、新出漢字をノートに書き出したりする。 ○=予習 □=復習
□入試によく出る漢字を中心に何度も書いたり、長文や古典など声に出して読んだりする。
- 〈数学〉○教科書の例題を自分でやってみて、できないところやわからないところを確認する。
□いろいろな問題を解き、レベルアップを図る。
- 〈英語〉○新出単語の読み方や意味を調べ、ノートに10回ずつ練習する。
□その日に学習した本文を音読し、英文を日本語に直したり、日本語を英文に直したりする。
- 〈理科・社会〉○教科書を読み、難しい語句やわからない語句をチェックする。
○テレビや新聞のニュースから、日本や世界の動き、科学的な出来事などの意見文を書く。
□教科書とノートを見比べて、授業で学習した内容を振り返る。また、図やグラフなどの資料から読み取ったことや重要語句をノートに整理する。
- 〈五教科共通〉□授業で学習したことをその日のうちにワークや受験用テキストで整理する。また、過去の入試問題にもチャレンジしよう。



高等学校などへ